

平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和大行進中央実行委員会事務局
電話:03 - 5842 - 6031 FAX:03 - 5842 - 6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2017年
6月21日
発行

核戦争とあらゆる戦争の脅威に 反対する運動への連帯を表明したい

2017年原水爆禁止国民平和大行進・東京→広島コースの国際青年リレー行進者として6月30日から大阪府と兵庫県を歩くアブザル・「ブッチ」・マカクア・サリクさん（30歳）のメッセージを紹介します。

こんにちは。私はアブザル・マカクア・サリクで、ニックネームは「ブッチ」です。フィリピンミンダナオ島のマギンダナオ州コタバト市出身です。2012年に結成された、「変化を求める三民族青年の会（TRY-Change=トライ・チェンジ）」のメンバーです。TRY-Changeはミンダナオ人民平和運動（MPPM）に加盟しており、紛争の中心的な当事者たちに対して、全ての人々が参加する平和的解決法を見つけ出すよう呼びかけています。



現在、ミンダナオ島のマラウィ市ではISISと繋がっているとされるマウテ・グループと政府軍の間で戦闘が続いており、ドゥテルテ大統領はミンダナオ島に戒厳令を敷いています。

日本の原水爆禁止国民平和大行進に参加して、人々の生活と資産に大規模な荒廃をもたらす核戦争とあらゆる戦争の脅威に反対する運動への連帯を表明したいと思います。またそれは、世界全体に包括的で持続可能な平和をめざす運動への連帯のしるしでもあります。

【福島】核兵器廃絶に党派は無関係と実感

6月19日、福島市の隣の川俣町役場を訪問。町長は今年2月の選挙で初当選した元自民党県議の佐藤金正氏（68歳）。私たちが訪問した時、「ヒバクシャ国際署名」とカンパを用意してくれていて一同ビックリ！核兵器廃絶に党派は無関係なんだ！と実感しました。

いわき市内の行進では、「エノラゲイ」の模型（同寸のもの）を2トントラックに積んで行進するとのことで、楽しみです。

（福島県原水協事務局長・石堂祐子）

とくみの写真や記事を antiatom55@hotmail.com までお送りください。